

事業所名

笑うた（放課後等デイサービス）

支援プログラム（八尾市提出用）

作成日

2025年

3月

12日

法人（事業所）理念	笑顔の中で力を育むを指針とし、スタッフが笑顔でいられる環境だから、こどもも笑顔になれる。 こどもの笑顔で保護者も笑顔に。 良い環境の中で、生きる力、体力、コミュニケーション、知力など社会生活に必要な力を育て、療育の5領域を通して支援をおこなう。							
支援方針	ことば音楽療法のメソッドを使い、楽しみながら発語を促し、言葉の理解に繋げていく。 言語を伸ばすためには、まずは発達の土台となる「呼吸・感覚・動き（姿勢）」を育てていく必要があり、笑うたではその部分を育てる為に楽しい音楽を取り入れ「やりたい」「やってみよう」という気持ちになれるように支援していきます。							
営業時間	10時	0分	18時	0分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容								
本人支援	健康・生活	日常生活の中で行動の切り替えや時間の感覚を支援する。畑作業を通して四季を味わう。（収穫した物を食べる） 身の回りを清潔にする上で自分の体のつくりを知る。前後・左右・上下など見えないところまで気をつけられるようにする。 事業所内の移動導線を視覚化することで、自発的に動く事が出来る様に工夫する。						
	運動・感覚	リトミックやミュージック・ケアの要素を取り入れ、音楽に合わせて楽しく模倣活動が出来る様にする。 サーキットや運動遊びを行う中で、姿勢維持や体幹、動作など正しく体の使い方を覚える。						
	認知・行動	視覚・聴覚・触感の感覚を十分に活用し認知機能の発達を促す。 文字（読み書きなど）・数（計算など）・色・形容詞表現等、ことば音楽療法やモンテッソーリの教材を使い、一人一人にあった支援プログラムを提供する。 スヌーズレンを通して、感覚機能を刺激する工夫を行います。						
	言語 コミュニケーション	ことば音楽療法を通して、個々の発達に応じた個別プログラムを組み、発語を促す療育を行う。 ことば音楽療法やモンテッソーリ等の教材を使い、会話の中で相手の意図を理解し、自分の考えを表現できるようにする。 集団遊びを通して、他児とかかわる中でSST（ソーシャルスキルトレーニング）要素も取り入れ、良好なコミュニケーションが取れる環境を整える。						
	人間関係 社会性	療育の中での個人活動「モンテッソーリ」や遊び、集団活動での「運動遊び」「LST」「スヌーズレン」を通して他者との関わりを楽しむ。 人との関係を意識し周囲と安定した関係を形成するための支援を行う。集団療育の中で支援員やお友達と助け合いながら、役割分担やルールを守り協同遊びをすることで社会性の発達を促す。「リトミック」や「ミュージックケア」の活動を通して模倣する力を養い、対人関係の基盤形成を支援する。 外出支援を通して、ルールや集団行動を学ぶ。						
家族支援	保護者様からの要望に応じて話す時間を設け、家庭や園での相談事を話してもらえよう環境を作る。 家庭支援を使ってペアレントトレーニングや保護者会も定期的に開催する。			移行支援	小学校・中学校の学年移行に向けた、支援内容の共有、受け入れ体制づくりへの相談援助を行う。 将来を見据えた支援を行う。			
地域支援・地域連携	他事業所・相談支援員・学校との情報の共有を実施する。			職員の質の向上	外部への研修参加、事業所内部での研修の実施 毎朝のミーティングと月に一度の社員研修を行う。 年1回以上の外部講師の研修を行う。			
主な行事等	保護者やその家族が参加できる発表会やイベントを企画する。（年に2～3回程度） 外部のホール等をお借りし、クリスマス会や家族参加でのリトミックなど、児童・保護者も交流できる機会を設ける。 長期休みに関しては、夏祭りや外出支援などのイベントを企画し、家族様やご兄弟にも楽しんで頂けるイベントの開催を実施する。							

【公表方法】

 インターネットに掲載（URL：） その他（具体的な方法：）

《注意》

「事業所における基本情報」及び「支援内容」が網羅されていれば、独自様式を使用しても差し支えありませんが、本市に提出される際には【公表方法】をお示しください。